

株式会社 大建
代表取締役 松尾 憲親
<http://oginoura.com>

松尾憲親の挑戦!!

現状の住宅産業を打破!資産形成をするまち 荻浦ガーデンサブの意義とは!? 荻浦ガーデンサブ 完成見学会

※報道関係者様への見学会実施

平成 24 年 6 月 5 日 (火) ~ 8 日 (金)

時間 : 11 : 00 ~ 16 : 00

場所 : 現地にて (福岡県糸島市荻浦 575-1)

※上記以外の取材も受け付けております。ご相談下さい。

資産形成を実現する住宅は欧米では、ガーデンシティの理論を発展させたニューアバニズムによる『三種の神器』を使った住宅地開発である、と言われてきました。それを本格的かつ完璧な形で日本の条件に読み替えて実例した事例が『荻浦ガーデンサブ』です。

5 月末に住宅地インフラ整備が完了し、コミュニティの仕組・仕掛け等目視できます。
4 月末には建築竣工に伴う一般公開を行い、多くの方々にご来場頂き、購入申込みも頂いております。 ※建物購入者や購入検討者への取材も可能です。ご相談下さい。
ほかにも九州大学と共同研究した雨水貯水タンクや環境配慮設備等をぜひ取材下さい。



「熱く生きるが信念です。」と松尾は言う

日本は建てた後、住宅価格が経年とともに下がるのが当たり前ですが、欧米のように『住宅の資産が上がる』『いつまでも人気の住宅地』をつくることに残りの人生をかけて取組んでおります。

『世界有数の経済大国でありながら、生活の豊かさを感じにくい日本。私たちは、その主因を生活するうえで欠かせない「衣食住」の「住」が満たされていないからだと考えています。生活費に重くのしかかる住宅ローン。一生をかけてやっとの思いで購入したマイホームがローンの残高以下の価格でしか取引されない現実。自分の住んでいるまちに誇りが持てず、約 30 年で壊されていく住宅。

こんな現実を打破したい!!

欧米で実現されている「住宅を持つ=資産形成できる」その住宅地を『日本で実現したい。』という思いです

平成 24 年 6 月 8 日 (金) 岩手大学 震災復興支援セミナーにて『今、必要な住宅環境コミュニティとは?』の題目で東北震災復興に向けた新しいまちづくりを講演します。

ぜひ、皆様の媒体でこの熱い思いと荻浦ガーデンサブの持つ意義を熱くお話させていただきたく不躰ながら、本日送付させて頂いております。是非とも、宜しくお願いします。